

福岡県篠栗町

まきぐり

議会だより

No. 195

気骨稜々

(意見交換会 中学校生徒会)2

まちのお金はこう使います(一般会計予算)4

ここをどうする!?(5人が一般質問) 10



平成30年3月議会号

篠栗幼稚園卒園式

特集 意見交換会

気骨稜々

第9回

中学校生徒会

今回は、篠栗中学校、篠栗北中学校、両校の生徒会役員の皆さんに集まっていたいただきました。

信念を持って活動に情熱を傾ける。その凛とした姿勢に、議員団も関心しきりでした。

中学校への熱い想い、町への想いを語っていただきました。

※気骨稜々（きこつりょうりょう）
自分の信念を守って、貫き通そうとする様子

生徒会役員就任から4か月たちましたが、感想は？

●修学旅行で司会進行や実行委員として活動してみて、叱られたり、イラっときたりしたけど（笑）、それを乗り越えたからこそ達成感もあったし、12人の役員の仲も深まり、いい思い出になりました。これからの行事も自分の目標である笑顔を忘れずに取り組んでいきたいと思っています。

●時にはトラブルもありましたが、生徒会のみならず力を合わせて、どの行事も無事成功できたと思います。私は、生徒会役員であることに誇りも、やり甲斐も感じます。これからも生徒会の人々と協力して、全力で頑張りたいです。

●月に一回、委員会を開いて、原案っていうもので取組みを発表するんですけど、気持ちをみんなに伝えるのが難しくて、自分がイヤになったりするんですけど、少しずつ努力してみんなに気持ち伝わるように頑張っていきたいと思っています。

●北中生徒会役員は、8人がお互いカバーし合って「ひとりの仕事は全体の仕事」と考えて活動出来ているので、とてもいいチームワークが出来ていると思います。

篠栗の魅力は？ 意見は？

●和田にある九大の森が、一番の魅力だと思っています。

●見守り隊の方々が、雨の日も、風の日も立っていてくれて、安心して学校に行けるので、すごくいい町だなあと思っています。

●好きなところは、多々良川です。

●最近、ゴミが増えてきているように思えるので、多々良川清掃とかも強化して、もっときれいにしていけたらいいと思っています。

●地域の人と関りが深いところがいいと思うし、自然を身近に感じられるところが篠栗町の魅力だと思います。

「こんなのがあったらいいよね」「っていつのはありますか？

●部活とかで夜遅く帰るときに、怖いと思うことがあるので、街灯をもっと増やして欲しいです。

●本屋さんが欲しいです。

●夏とか、めっちゃ暑いし、冬もすごい寒いので、（教室に）冷暖房を付けて欲しいです。

●金出は田んぼばかりなので、店を近くに増やして欲しいです。

●夏休み冬休みとか、近くに子どもたちが楽しめる所がないから、子どもが楽しめる施設を作って欲しい。

●あと一つ（北中に生徒会用の）掲示板があったらいいなと思います。

●乙犬で、近所の子どもたちが深い用水路に入っでカエルとか捕まえたりしてるんですけど（笑）、すごく危ないし、注意しても聞かないので、柵をできるだけ作って欲しいなと思っています。



●篠栗中学校の制服って、北中の制服と比べると、なんかちょっと昭和っぽい感じがするし(笑)、夏服とかも他の学校から「ドラえもん」とか言われるので(笑)、もう少し可愛いのがいいかなあと思うので、意見を取り入れてもらえたら有難いです。

もし、町長になったら何をやる？

●篠栗小学校と勢門小学校の生徒の人数のバランスが良くないと思うので、もう少し篠栗小の校区を広げたら、友達との関係もうまくいくのかなと思います。

●篠栗は「ササグリ」なのに「シノグリ」とか呼ばれたりするから、もっといろんな人に知ってもらったり、人と人との交流の場を増やしたいと思います。

この意見交換会の感想は？

●(議場の)町長の椅子に座ったことも、いい経験だし、お互いの生徒会の取組みを理解できたのもよかったと思いました。

●他の生徒の思っていることも、議員さんに対等に伝えることができたので、篠栗町の活性化につながるかなあと思いました。(笑)

●(町や議会は)全然知らないことも計画してあって、意外とちゃんと町のことも考えてるんだなあって思いました。(笑)

●この冊子(議会広報)とか家によく配られるけど、あんまり見たことがなくて、中身とかが見てみると、今日みたいに意見交換会の内容が書かれていて、これからは、もう少し読

んで中学校のみんなとかにも「一緒に読もう」とか、言おうかなって思いました。

よろしくお願いします！(笑)

●私も始まる前、すごく緊張してて、手汗とかもババくて、「キチツとしなきゃ」とか、ずっと思ったり、考えてきた答えとかも思い出して「ああ、こっだったな」とか、やってたんですけど、いざ始まると、すごく笑顔とかもあって、すごく自分の意見が言いやすかったです。

普段言えない「こうして欲しい」とかいうところとかも、言えたので、良かったです。ありがとうございます。

最初は、まるで本会議のような緊張感で、質疑応答もガチガチでしたが、途中から肩の力が抜けて中学生らしい意見も出てきて、ホッとしました。

気骨さえ感じるブレない基本、フレキシブルな対応力から出てくる言葉は、どれも感心させられるものばかりで、視野広く物事をよく見ている印象で、想像よりはるかに素晴らしいものばかりでした。

多くの意見が掲載できず、本当に残念です。物事をまっすぐ見つめる眼差し、ピュアな感性、ポジティブ思考で全校生徒をリードする生徒会役員の皆さん、将来、ぜひ議員に！お待ちしております。

ありがとうございます。

905万円

平成30年度一般会計予算

前年比 3億1314万円(3.2%)減

※減額のおもな要因は篠栗駅東側自由通路工事、道路橋梁及び河川に係る工事請負費の減少によるもの。

まちの主なしごと

(万円未満四捨五入)

・包括支援業務 …………… 2億4570万
・起債元金及び利子償還費用 …… 7億8388万
・特別会計への繰出金 …………… 6億3334万

・自立支援サービス給付 …………… 5億1748万
・保育所運営費委託料 …………… 8億 506万

篠栗北地区産業団地整備事業 … 14億7200万
(特別会計)

・委託料(篠栗駅東側自由通路工事)
…………… 2億2000万
・道路橋梁及び河川に係る維持補修工事費等
…………… 1億3421万

討 論

篠栗北地区産業団地整備事業特別会計予算(賛成:8 反対:3で原案可決)

賛成討論 松田國守 議員

本定例会に付議された産業団地整備事業に関する4件の「工事請負契約」と「北地区産業団地整備事業特別会計補正予算」は全員一致で可決された。しかしこれまでの執行部からの説明では不十分であったことから、後ほど、議員全員で「産業団地整備事業特別委員会の設置に関する決議」を決議し、これまで以上に詳しく、報告を受けようとするものである。こうした点を考慮すると、議案第32号「平成30年度産業団地整備事業特別会計予算」は、事業全体を成功に導くための平成30年度事業の、執行の裏付けとなる重要な予算であり、早期の完成が待たれることから、本議案に全面的に賛成の意を表する。

反対討論 横山久義 議員

産業団地整備事業については大いに期待していたが、開発の経験もない町が直接事業を行うことには当初から不安を抱いていた。

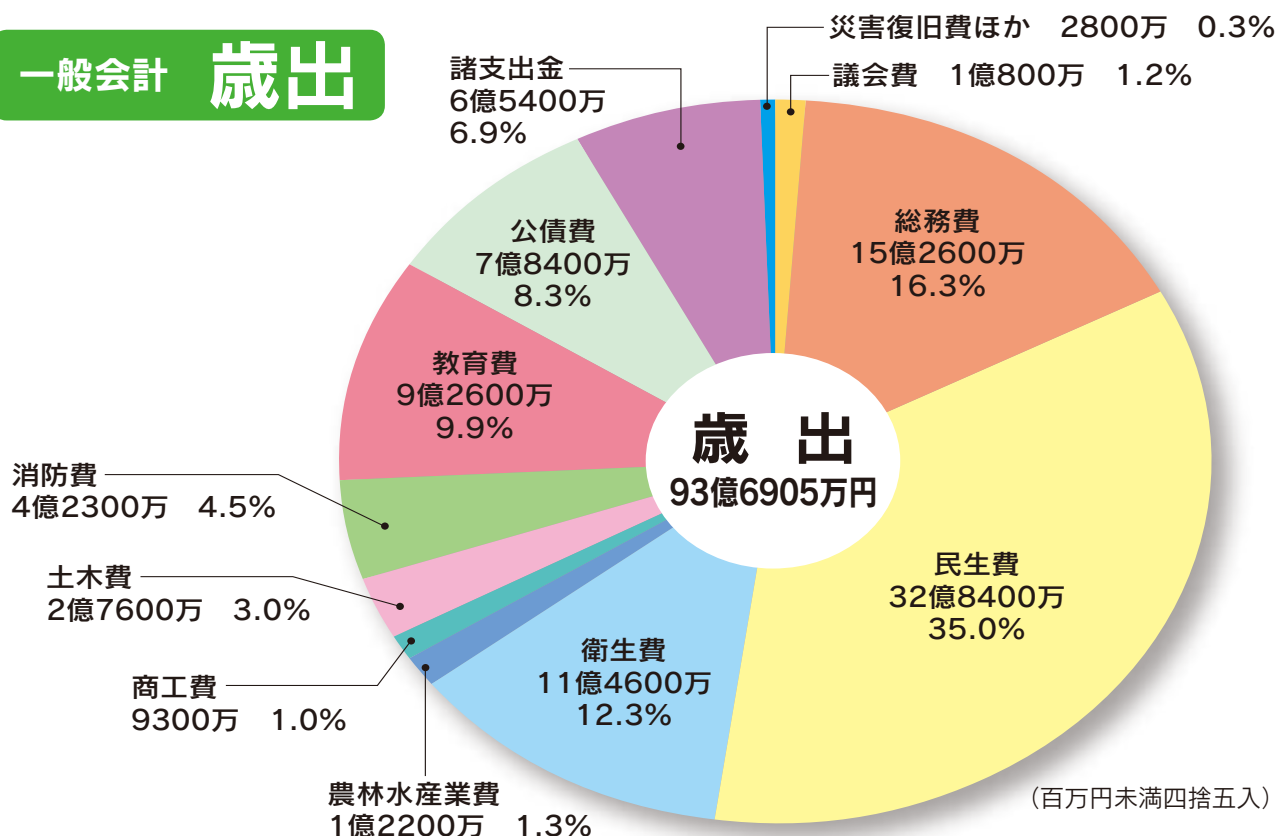
通常の公共事業と違い開発事業は絶対に赤字を出すことが許されない。それ故、ことある度に収支は大丈夫かと確かめていた。しかし今年に入り、臨時議会での説明で収支に疑問を抱き、この議案の予算審議において大幅な赤字を出すおそれがあり、このまま突き進むのではなく、一度立ち止まり事業の全容を検証し、責任の所在を明らかにした上で今後の方針を決定することが最優先されるべきと考え、この議案に反対する。

3月1日から15日まで、15日間の会期で開催しました。総務建設・文教厚生常任委員会、予算特別委員会において、町長提案の条例案や補正予算、30年度当初予算案など26議案を審査しました。また最終日の本会議にて、25の議案を原案のとおり可決し、条例案1件を継続審査としました。その他発議案1件が可決されました。各議案に対する賛否一覧を9ページに掲載しています。

町のお金は こう使います

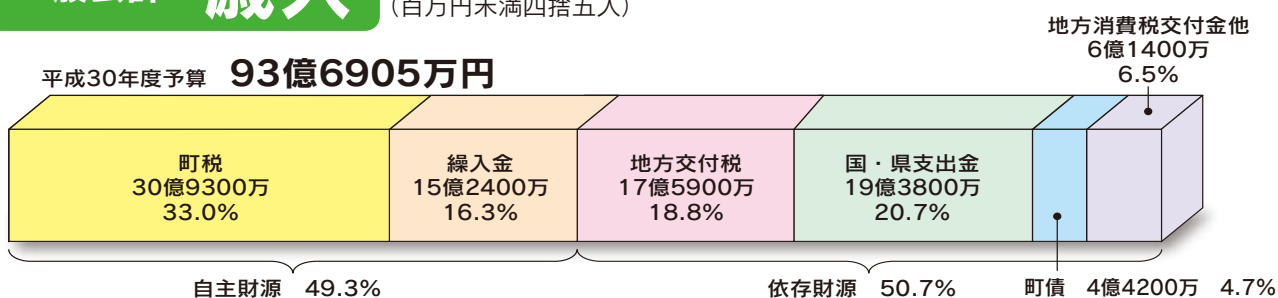
93億6

一般会計 歳出



一般会計 歳入

(百万円未満四捨五入)



特別会計予算

(百万円未満四捨五入)

会 計	30年度予算	対前年度増減
国民健康保険	29億9200万	△7億9100万
後期高齢者医療	4億2000万	900万
篠栗北地区産業団地整備事業	14億7200万	14億 600万
公共下水道事業	収益的支出	7億8300万
	資本的支出	7億4200万
水道事業	収益的支出	5億8100万
	資本的支出	2億2000万
合 計	72億1000万	8億8800万

条 例

企業立地促進条例継続審査に決定

篠栗町企業立地促進条例の制定

企業立地における奨励措置については、別途規約で定めるものではなく、条例の中に表記すべきとの動議があり、採決の結果全員賛成にて継続審査となった。

条例内容を慎重に検討した上で再度審議する事とした。

地区計画区域内に建築制限

篠栗町地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例

津波黒地区ほか2地区の地区計画区域で、建築基準法の規定に基づき、区域内の建築物の用途、構造及び敷地に関する制限を定めた。

国民健康保険税額の改正

篠栗町国民健康保険税条例等の一部を改正する条例の制定

国民健康保険は、市町村ごとに運営されていたものが、平成30年4月から県も市町村とともに国保運営を担うこととなり、それに伴う税額改正を行うもの。

平成30年4月1日から施行。

問

保険料(税)はどのようになるのか。

答

本町は平成20年より限度額の改定以外は据え置かれたままで従来は近隣の市町村と比較しても低い税率となっていたが、今回の新制度改正で県が示した標準税率を取り入れ、平均して9・35%の引き上げとなる。

契 約

篠栗北地区産業団地開発に伴う造成工事について請負契約を締結するもの。

篠栗北地区産業団地土留擁壁築造工事

契約先 株式会社城戸組

契約金額 3億4884万円

契約期間 平成30年9月28日まで

篠栗北地区産業団地1号調整池築造工事

契約先 株式会社洪本建設

契約金額 1億6956万円

契約期間 平成30年9月28日まで

篠栗北地区産業団地2号調整池築造工事

契約先 株式会社土屋組

契約金額 1億8219万6千円

契約期間 平成30年11月30日まで

篠栗北地区産業団地残土処分場整備工事

契約先 株式会社城戸組

契約金額 1億4040万円

契約期間 平成31年3月29日まで

工事金額が計画より上がっているが、

地盤補強の必要があったため。



造成工事の様子

決 議

篠栗北地区産業団地整備事業 特別委員会を設置

篠栗北地区産業団地整備事業に係る様々な課題を調査し、事業の進捗状況を含めて監視するとともに、必要に応じて提言を行うことを目的として特別委員会を設置する。

委員長 村瀬 敬太郎 議員
副委員長 今長谷 武和 議員



人 事

固定資産評価員の選任

○松田 秀幹氏

前評価員である城戸 清壽氏の辞任により選任。

教育委員会委員の任命

○大浦 俊昭氏（再任）
任期は平成30年4月1日から4年間。

人権擁護委員を推薦

○十時 和子氏（再任）
任期は法務大臣が委嘱した日から3年間。

委員会活動

2月13日（火）文教厚生常任委員会

篠栗町小中学校グランドデザイン報告会

「篠栗町学校教育プラン」にもとづいた本年度の各学校の経営目標やその重点、特色ある教育活動等の成果と次年度に向けた改善点を報告。

議員研修

1月15日（月）町村議会議員研修

「政策議会のための質問力」

龍谷大学政策学部教授

土山 希美枝氏

「新年政局展望」 「3選」「改憲」「アベノミクス」：難題に直面する安倍1強政権」

政治ジャーナリスト

泉 宏 氏

視察受け入れ

タブレット会議システム

2月7日（水）

宮崎県西臼杵郡町

村議会議長会

2月19日（月）

佐賀県上峰町議会



2月臨時会

篠栗北地区産業団地造成工事

工事請負契約の締結について

篠栗北地区産業団地開発に伴う造成工事について請負契約を締結するもの。

契約先 若築建設株式会社 福岡支店

契約金額 20億5831万5300円

契約期間 平成31年9月30日まで

委員会の中で、事業の詳細説明、進捗状況を全議員に報告の後に採決をとる動議が出され、全議員で説明を受け可決した。

各会計補正予算額

会 計	補正額	補正後予算額
一般会計	875万円	99億3479万円
国民健康保険特別会計	23万円	39億6676万円
後期高齢者医療特別会計	18万円	4億1717万円
流域関連公共下水道事業会計	収益的支出 28万円	8億2306万円
水道事業会計	収益的支出 35万円	5億 350万円

人事院勧告による給与改定に伴い人件費の補正を行うもの。

各会計補正予算額

会 計	補正額	補正後予算額
一般会計	2億6814万円	102億 293万円
国民健康保険特別会計	△1億4331万円	38億2345万円
後期高齢者医療特別会計	△1760万円	3億9957万円
篠栗北地区産業団地整備事業特別会計	△3億8588万円	3億1181万円

一般会計補正予算

主な補正については別表1・2のとおり。

(表1) 歳入の主なもの

地方交付税	1億5877万円
国庫支出金	1047万円
県支出金	△2185万円
繰入金	1億4141万円
町債	△2500万円

(表2) 歳出の主なもの

総務費（システム変更委託料など）	△1905万円
民生費	△3585万円
農林水産業費（町営林の施業に係る手数料など）	△1756万円
土木費（七曲り線及び山手郷の原道路改良工事）	△3050万円
諸支出金（国民健康保険・篠栗北地区産業団地整備事業特別会計繰出金）	3億9010万円

国民健康保険特別会計補正予算

共同事業拠出金の減額、保険給付費を実績見込みにより、予算を整理するもの。

後期高齢者医療特別会計補正予算

後期高齢者医療広域連合納付金の確定によるもの。

篠栗北地区産業団地整備事業特別会計補正予算

造成工事費・登記委託料・支障移転負担金の減額によるもの。

水道事業会計補正予算

債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額を定めるもの。

※金額はすべて万円未満四捨五入。

議決結果一覧表

	議案番号	議 案 名	議 決 結 果
2月臨時会	1	専決処分の承認（専決第6号）篠栗町税条例の一部を改正する条例の制定	全員賛成承認
	2	篠栗町一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定	全員賛成可決
	3	工事請負契約の締結について〔篠栗北地区産業団地造成工事〕	全員賛成可決
	4	平成29年度篠栗町一般会計補正予算（第5号）	全員賛成可決
	5	平成29年度篠栗町国民健康保険特別会計補正予算（第5号）	全員賛成可決
	6	平成29年度篠栗町後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）	全員賛成可決
	7	平成29年度篠栗町流域関連公共下水道事業会計補正予算（第3号）	全員賛成可決
	8	平成29年度篠栗町水道事業会計補正予算（第3号）	全員賛成可決
3月定例会	9	篠栗町固定資産評価員の選任	全員賛成同意
	10	篠栗町教育委員会委員の任命	全員賛成同意
	11	人権擁護委員の推薦につき意見を求めること	全員賛成同意
	12	篠栗町企業立地促進条例の制定	継続審査
	13	篠栗町地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の制定	全員賛成可決
	14	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定	全員賛成可決
	15	篠栗町国民健康保険税条例等の一部を改正する条例の制定	全員賛成可決
	16	篠栗町健康広場設置条例の一部を改正する条例の制定	全員賛成可決
	17	篠栗町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例の制定	全員賛成可決
	18	篠栗町重度障害者医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定	全員賛成可決
	19	工事請負契約の締結について〔篠栗北地区産業団地土留擁壁築造工事〕	全員賛成可決
	20	工事請負契約の締結について〔篠栗北地区産業団地1号調整池築造工事〕	全員賛成可決
	21	工事請負契約の締結について〔篠栗北地区産業団地2号調整池築造工事〕	全員賛成可決
	22	工事請負契約の締結について〔篠栗北地区産業団地残土処分場整備工事〕	全員賛成可決
	23	福岡県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び福岡県市町村職員退職手当組合規約の変更	全員賛成可決
	24	平成29年度篠栗町一般会計補正予算（第6号）	全員賛成可決
	25	平成29年度篠栗町国民健康保険特別会計補正予算（第6号）	全員賛成可決
	26	平成29年度篠栗町後期高齢者医療特別会計補正予算（第4号）	全員賛成可決
	27	平成29年度篠栗町篠栗北地区産業団地整備事業特別会計補正予算（第4号）	全員賛成可決
	28	平成29年度篠栗町水道事業会計補正予算（第4号）	全員賛成可決
	29	平成30年度篠栗町一般会計予算	全員賛成可決
	30	平成30年度篠栗町国民健康保険特別会計予算	全員賛成可決
	31	平成30年度篠栗町後期高齢者医療特別会計予算	全員賛成可決
	32	平成30年度篠栗町篠栗北地区産業団地整備事業特別会計予算	賛成多数可決 (反対：荒牧/横山/山田)
	33	平成30年度篠栗町流域関連公共下水道事業会計予算	全員賛成可決
	34	平成30年度篠栗町水道事業会計予算	全員賛成可決
	発議1号	篠栗北地区産業団地整備事業特別委員会の設置に関する決議	全員賛成可決

5人が一般質問!

5人が一般質問

1. 横山 久義 議員…………… 11

- 雑誌で事実を誤認した前町政批判があったようだが

2. 大楠 英志 議員…………… 12

- 区域外における浄化槽維持管理費の補助を求める

3. 田辺 弘之 議員…………… 13

- 「地方創生システム」の活用は

4. 荒牧 泰範 議員…………… 14

- 「健やか親子21」推進で子育て層の流入を願う

5. 山田 眞士 議員…………… 15

- 生活保護基準の引き下げについて町の見解は
- 国民健康保険制度の都道府県化に際して

一般質問とは、議員が執行部に、その町の行政全般の事務執行状況や政策方針などについて、報告や説明を求め、所信や疑問を尋ねることです。

年4回開催される定例会の中で行うもので、臨時会では行いません。

ここに掲載したのは要約で、質問者本人の原稿をもとに作成しています。
議事録の全文は議会事務局・町立図書館・クリエイト篠栗・オアシス篠栗・各公民分館および町ホームページで閲覧できます。



横山 久義

雑誌で事実を誤認した前町政批判があったようだが

町長「記者がメモを間違っていた部分があり、お詫びする」

問

雑誌の町長のコメント中、真

意が理解できない部分があった。財政に関して、「前町政は起債頼みの箱物行政を行い、対策債を使いさまざまな事業を行ったため債務が膨らんだ。しかし、一般会計で起債が約170億円あったが2014年度までに74億円まで縮減し、現在は正常な状態を維持している。」

自分の都合のいいことを公表することは町長としての資質を疑われることを申し上げ質問に入る。

①起債残高170億円とあるが、平成28年9月議会で財政課長は平成16年度の起債残高は約130億4300万円と

答弁している。この差額40億円は何か。

②箱物とは自治体が建設した施設で必要でないものを指す。どの施設が批判にあたるのか。

③起債事業を活用したことに批判的だが、少しでも町費を使わない方法を研究することはトップの責務だと考えるが。

④国が負担すべき金を町に起債させるようになり、額面上町の負債が膨らんだように見える。平成16年度と28年度の実際の負債と積立金の差は、この12年間で積立金が12億円増えたが、この間は大きな事業がなく、このペースでこの先本当に財政運営が出来るのか。行政改革に対する決意を。

答

【町長】

①かねてから起債残高は130億円と認識していた

が、雑誌の中で下水道の起債分も含めて約170億円程度になった話もした。途中で原稿の校正依頼もなく記事となり、誤解を招く内容となった

ことをお詫びする。

②返済期間が30年、交付税措置期間の15年が過ぎると町の負担が増すことになると対談で指摘した。

③全ての起債事業を批判しているのではない。現在も災害防止、循環型社会の形成等積極的に起債を活用している。

④本定例会の施政方針で、もう

一度行財政改革をやらねばならない時代だと言った。

今年1年職員間でしっかりと協議し、外部の審査会に諮問し、来年度からこの新しい行財政改革がしっかり結果を出せるよう進めていく。



区域外における浄化槽維持管理費の補助を求める

都市整備課長「設置補助金の上乗せ分が維持管理費用に相当する」



大楠 英志

問

篠栗町の中山間地区は下水道の区域外であり、下水処理は汲み取りや単独浄化槽・合併浄化槽で、費用を負担している。

自宅に合併浄化槽を設置し、快適・衛生的であるが、汲み取りに比べると年間2倍以上の経費が必要になる。

維持管理費は7人槽では、月額5724円で年6万8688円。汲み取りは1回約30000円で、年約3万から3万6000円。5人槽では、年6万2400円。汲み取りでは年、約2万5000円であった。汲み取りに比べ高額で負担が大きくなった。

中山間地区は高齢者が多く年金暮らしの中で負担が大きい。

合併浄化槽の整備推進においても、管理費の負担が課題と考えられる。

平成29年2月には、公共下水道区域外の6行政区長から、浄化槽の維持管理費の費用は、高額で、高齢・過疎化が進む山間部の住民には大きな負担であり、浄化槽整備推進の障害とも考えられ、保守点検、清掃等の維持管理費補助の要望書が提出された。これらをふまえ維持管理費補助について答弁を求める。

答【都市整備課長】

糟屋地区内で浄化槽設置補助は本町の他、古賀市・宇美町・新宮町の1市3町である。

補助金額は国・県基準額に対し5人槽は12万2000円、7人槽は18万円、を上乗せし、さらに汲み取りや単独浄化槽からの転換には、10万円を改築のための補助金として上乗せ補助している。

県内での維持管理費の補助は5市町あるが、糟屋地区にはない。

維持管理に対する補助については、設置補助金の上乗せ分が、維持管理費用に相当すると理解していただきたい。

問

下水道区域外人口1221人で518所帯の内、合併浄化槽整備は513人で216所帯。単独浄化槽55人で20所帯の現状である。

答【町長】

業者に価格の値下げ等、自主努力を促す。

現在282所帯653人が汲み取りである。29年度の合併浄化槽の設置数は5人槽、7人槽の各1基と、進捗状況は思わしくない。維持管理費が高いため考慮が必要と思われるが。



合併浄化槽



田辺 弘之

「地方創生システム」の活用は

まちづくり課長「さまざまな施策の
見える化を進めたい」

問

自治体データ活用分析システムは、平成27年に「篠栗町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の一環として導入された。このシステムについて尋ねる。

① システムの概要。

② どのように活用されているのか。

③ 総合型地図情報（※1）GIS（システム）との関連は。

④ 篠栗町まち・ひと・しごと創生総合戦略の（※2）KPIのPDCAに有効なのか。

⑤ ※4 リーサス（RESAS）との活用も可能なのか。

答【町長】

いわゆる「地方創生システム」は、地域活性化・地域住民生活等支援交付金、地方創生先行型交付金を活用して全国に先駆けて導入した。

答【まちづくり課長】

① 住民情報、福祉、保育などの情報を活用し一元化することで、月単位の最新情報を視覚的に確認できる。行政区や校区毎の地域の現状を捉えることや健診項目ごとの受診率把握も可能。

② 第6次篠栗町総合計画の施策立案に活用。啓発が進まない事業は、地域の絞り込みでピンポイントに注力することが可能。今後は事業の方向性や新規事業導入の検討など、効果的な検証が行える。

③ 現在、計画はないが、今後、効果的であれば、検討したい。

④ 現状分析で自然動態や社会動態の増減は総体的に捉えることができるが、転出の目的や背景を捉えることは容易でない。アンケートデータと併用

し、効果的なPDCAサイクルの循環が行え、KPIの達成に近づく。

⑤ 現在はしていないが、連携して地域経済や観光情報などのデータを取り込むことで、さまざまな分野における本町の現状を掘り起こすことが可能となると考える。

問

どの程度の範囲で役場内で閲覧できるのか。

答【まちづくり課長】

全職員対象に利用できる。

問

具体的なアンケートの活用例は。

答【まちづくり課長】

さまざまな計画策定を行う上で、篠栗町総合戦略、高齢者保健福祉計画、地域福祉計画、放課後児童クラブ利用者や保護者へのアンケートなどを実施している。

要望

町のホームページに地方創生システムを活用し、広く住民にも情報公開のツールとして見える化の工夫をしていただきたい。

※1 GIS
コンピュータ上でさまざまな地理空間情報を重ね合わせて表示するためのシステムのこと。

※2 KPI
組織や事業、業務の目標の達成に向け、どの程度進捗しているかを測る指標のこと。

※3 PDCA
事業活動における生産管理や品質管理などの管理業務を円滑に進める手法の一つ。
Plan（計画）→ Do（実行）
↓ Check（評価）↓ Act（改善）

※4 リーサス（RESAS）
総務省の「地域経済分析システム」。ビッグデータを集約し、可視化を試みるシステム。

「健やか親子21」推進で 子育て層の流入を願う

健康課長「今後も更なる推進を図る」



荒牧 泰範

問

厚生労働省が進める「健やか親子21」の趣旨に基づき母子保健の充実により子育てしやすい町づくりを実現し、若い夫婦の転入をはかる事が町の将来を切り開く有効的な手段と思う。

出産直後の親の孤立やうつ病を防ぐために、回数は限られるが、外出しやすいようにタクシー券等の配布やベビシッターの派遣、産後ケアの充実などを行い、子育てしやすい町を具体化し選ばれる自治体を目指してはどうか。

加えて高齢者等に楽器演奏や料理教室などで、就学前の子どもを含め保護者も一緒に学ぶことができるコミュニティの場を

つくり、町の母親学級や親子サロンなどの発信型でない住民による組み立て型事業を展開し、居住地として選ばれるまちづくりをしてはどうか。

答【町長】

「やさぐり健康プラン」で計画の策定を行っており、来年度に開設予定の子育て世代包括支援センターは、妊娠期から切れ目のない総合的支援の拠点であり、まさに「健やか親子21」の一翼を担うものである。

答【健康課長】

タクシー券等の産後ケアの個別サービスは妊産婦へ意識調査を行い真に必要なものは検討する。

現在の産後支援ヘルパー事業は、産前の利用も可能なよう検討しているほか、広域化も含め糟屋地区で協議検討している。

次にコミュニティの場の提案は、現在社会福祉協議会の子育てサロンなど先進的取組みもあり、こども育成課などの関係機関と連携をはかり検討する。

教育長「総合的に保護者の負担軽減をはかっている」

問

義務教育期間の保護者負担軽減のために、副教材費などの無償化ができないか。9年間で給食費や制服代等いくらか必要なのか。

英語力の向上が求められるが学童保育や放課後教室でネイティブスピーカーとの会話の場をもつけ、尚一層のレベルアップする機会を設けられないか。

答【教育長】

教材・給食・制服代は74万円程で無償化は今後の課題。

本年度から収入などの条件はあるが就学援助費のうち入学準備金の事前支給を始め、来年度から総額を約77万円へ増額する。

英語力向上は検討する。



生活保護基準の引き下げについて 町の見解は

町長「安心して生活できるよう努めていく」



山田 真士

問

政府は2017年12月に生活保護基準額を最大5%削減すると発表した。利用世帯の67%で支給が減り、子育て世帯では4割が減額され、一人親世帯の母子加算は、平均2割カット、児童手当にあたる児童養育加算も減額される。

厚生労働省は、低所得者向けの国の47の制度（医療、福祉、年金など）で影響が出ることを明らかにした。政府が掲げる「子育て支援充実」とは逆行し、「子どもの貧困」、「貧困の連鎖」が拡大することが懸念されるが見解を。

答【福祉課長】

生活保護基準の見直し後の国の制度については十分考慮しながら、出来る限りその影響が及ばないように対応することを基本とし、個人住民税非課税限度額や医療保険の自己負担限度額の軽減等、非課税限度額を参照しているものについては、31年度以降の税制改正を踏まえて対応する。

答【町長】

篠栗町においては第6次総合計画の将来像に示す「個性を尊重し、健やかにいきいきと暮らせる町」を推進し、役場内各課の連携、社会福祉協議会や粕屋保険福祉事務所、他の事務所とも連携をとり、町民が住みなれた地域で安心して生活できるように努めていく。

国民健康保険制度の都道府県化に際して

住民課長「県が示した標準税率を取り入れる」

問

国民健康保険制度の運営は2018年4月から都道府県化するが。

①本町の保険税率は？

②法定外繰り入れは削減されるのか？

答【住民課長】

①本町の保険税率は、平成20年に改定され、それ以降、限度額の改定以外は据え置かれたままで、近隣の市町村と比較しても低い税率となっているが、今回の新制度改正にあたり、ほぼ、県が示した標準税率を取り入れ、平均して9・35%の引き上げとなる。

答【町長】

②今回の引き上げで、今後、赤字補填の一般会計からの繰り出しはなくなっていくようになる。



ると思っているが、赤字が増え、国民健康保険制度の運用上、事務的にも滞るようなことが予想された場合には、法定外繰り入れをする用意はある。

輝く まちの宝

きれいになったよ!!

篠栗北中学校 1 年生総合学習 “トイレ掃除”



最初は「したくないなあ」だったけど掃除が終わった後は、どのトイレもきれいになって、達成感でいっぱい生徒たち。

掃除を指導して頂いた講師の方に褒めてもらって、これからの掃除に“やる気”が生まれました。



旬花衆灯

「聴くことを多くし、語ることを少なくし、行つところに力を注ぐべし。」

明治時代に女子教育に尽力し、日本で最初の女子大学（日本女子大学）を創立した、教育者 成瀬仁蔵のことばである。

因みに、この真偽はともかく、「人の口は一つしかないが、耳が二つあるのは、かたるよりも、人の話をよく聴くことが大切なためだ」と言いつ。

「きく」の表記の使い分けに「聞く」は「音を感じ取る」、「聴く」は「心を傾けて聞く」。人の話であればもちろん後者が望ましい。

今年度から小学校で「特別の教科道徳」が始まる。道徳の心得の一つとして胸に刻んでおこつ。

松田 國守

6月議会は

6/7 木 開会

6/11 月 一般質問

の予定です

発行責任者 議長 阿部 寛治

議会広報広聴委員会 委員長 栗須 信治／副委員長 古屋 宏治
委員 松田 國守・今長谷 武和・村瀬 敬太郎・田辺 弘之

平成30年5月1日発行

発行／篠栗町議会 福岡県糟屋郡篠栗町大字篠栗4855-5 TEL092-947-1390 FAX092-947-1442 印刷／株式会社三光